

バーチャル素材とファイル形式の作成

- ・バーチャル素材をリアルタイムで参照
- ・MA-T12 または Ci7000 シリーズのカラーライブラリーから、既存のデジタル分光データを使用
- ・デジタル素材の一貫した入力・出力データ

複雑な色情報とアピアランス(見え方)を管理

対象物の色情報だけではなく外観情報も取り込めれば？
デスクトップ・ソフトの PANTORA は複雑な色やアピアランス情報の管理を容易にするよう設計されています。PANTORA はアピアランス・ワークフローの核をなし、素材が持つアピアランス情報とサードパーティー製レンダラーの橋渡しとなります。

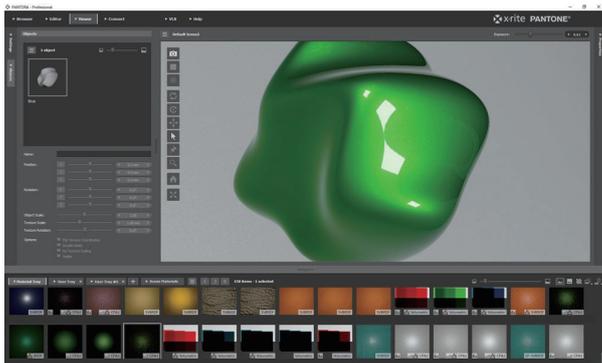


PANTORA(パントラ)の概要

革新的なマテリアル・データ

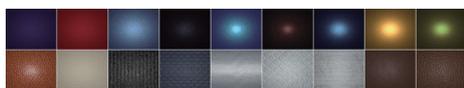


ペイント、プラスチック、金属からファブリックまで PANTORA はマテリアル・データを作成します。PANTORA を X-Rite 製の測色機と繋ぐことで、マテリアル・データを素早く作成する事ができます。マテリアル・ブラウザでは取り込んだり、インポートしたマテリアル・データは AxF として表示され、色、光沢、テクスチャなどの情報を確認できます。

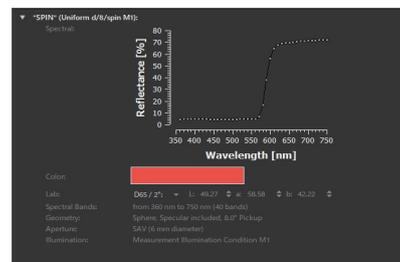
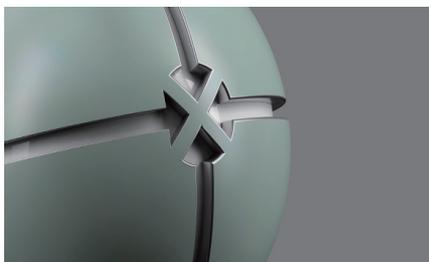


現物サンプルの受け渡しをすることなしに、マテリアル・データで情報を共有

PANTORA はマテリアル・データを AxF 形式に格納し、ユーザーは所定のディレクトリに保存された AxF ファイルを参照、編集、管理を行う事が出来ます。サプライヤーはバリエーション・エディター・ツールを使うことで複数のサンプルの属性を組み合わせで大規模なライブラリーを作成することも出来ます。マテリアル・データと出力先を繋ぐことで効率的なレポートを作成し、マテリアル・データの設定を容易にします。



AxF ライブラリー



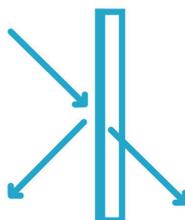
分光データ

PANTORA Connect

用途に合わせた測色機を繋ぐことで、幅広い素材に対応



MA-T12 を用いてペイント素材に対応
測定機能を簡素化し、薄片やカラーフロップなど、テクスチャのあるサンプル向け



Ci7000 シリーズを用いた透過／反射測定
半透明基材の透過率や、高光沢素材向け



MetaVue VS3200 を用いて、テキスタイルの測定
レーザーラミネートなどのマルチスペクトル素材向け

主な製品仕様

AxFファイル対応ソフトウェア	Autodesk VRED Professional 2016 (AxF 1.0 - BTF, SVBRDF, CPA 1.0) Autodesk VRED Professional 2017 (AxF 1.0 1.1; 1.2 - BTF, SVBRDF, CPA1.0, 2.0) Nvidia iRay 2016-2 (AxF 1.3 - SVBRDF, 薄片のない CPA)
対応OS	Windows10
データ形式	AxF
ディスプレイの解像度	1920 x 1080以上推奨
メモリ	16GB以上
プロセッサ	Intel Xeon または Core i7 推奨 (AMD CPUは未検証)、8コア以上推奨
ビデオカード	NVIDIA Quadro または GeForce (AMD CPU は未検証)、2 GB 以上の RAM、5,000 G3D マーク推奨

製品についてのお問合せはこちら

エックスライト社

〒135-0064
東京都江東区青海2-5-10
テレコムセンタービル 西棟 6F
Tel : 03-6374-8734
mail:info@xrite.co.jp
https://www.xrite.co.jp

PANTORAご案内ページ

